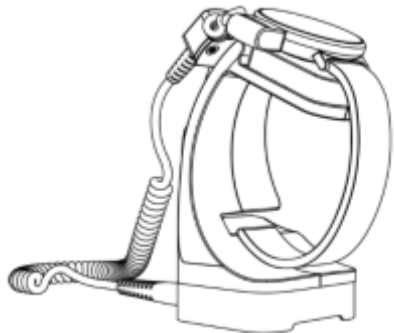




注意

センサーピンがベルトの平らな部分にあたった状態で押し込まれることで警戒がセットされ、センサーピンが立ち上がることでアラームが発報します。ベルトの穴や凹部分にセンサーピンがある場合、警戒がセットされません。

ロック状態でベルトを動かすと、センサーピンが破損する場合がございます。ロック位置を調節する場合は、ねじを外してから調節してください。



取扱前に取り扱い説明書をよく読み、保管してください。

◆警告

本装置は、警報を発生させるもので、盗難を防止するものではありません。万一発生しました盗難事件などに付きましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

システム概要

J M A X 防犯セキュリティーは、最先端の防犯技術を集約し、お客様に安全で安心出来る展示環境を提供します。

■システムの稼働と停止 ※アラームさせないと停止できません

1. 防犯展示台本体とセンサーケーブル、アダプタと接続しコンセントに挿入すると、自動起動します。(アラーム長音1回)
※自動起動が作動しない時は、リモコンボタンを押して起動させてください(ピッとアラーム音鳴ります。)

2-1. アラーム警告音を停止する場合は、リモコンボタンを押すと停止できます。停止後にピッピッと間欠音が鳴り続け、5秒後にもう一度ボタンを押すと、完全停止します。再警報セットは1と同様となります。

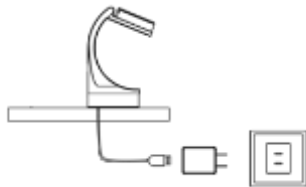
2-2. 防犯システムを解除する場合は、電源を抜きアダプタを外します。展示品からコードを抜き、アラーム中に2-1と同様にリモコンで警報解除(OFF)にすると完全に解除されます。

3. LEDランプ青は「スタンバイ」状態で、赤色はアラームが鳴り警報状態、または未起動状態です。

■注意

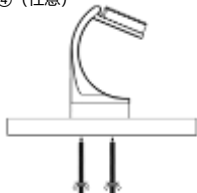
1. 店頭でのデモ中においてアラーム警報が作動しましたら、停止後には必ず原因を調べて、機器の再セットなどの対処をおこなってください。

取付手順 ③



電源ケーブルをアダプタに接続し、アダプタをコンセントに挿入します。

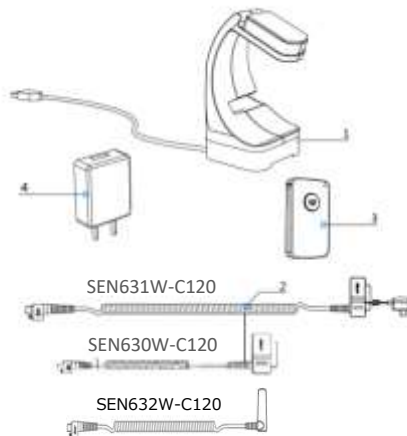
取付手順 ④ (任意)



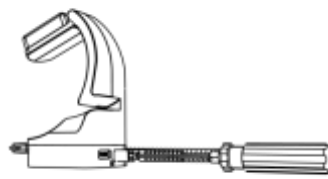
台面にねじを取り付けできます。

部品

1. JMAX830,831_V3防犯展示台本体
2. センサーケーブル (下記のいずれか)
3. リモコン ※別売り
4. アダプタ (5.5V, 2A)



取付手順 ⑤



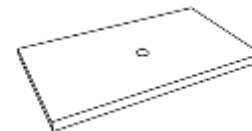
センサーケーブルのMicro USB端を本体に接続し、別売りのスクロッドドライバーでねじをロックしてください。

取付手順 ⑥



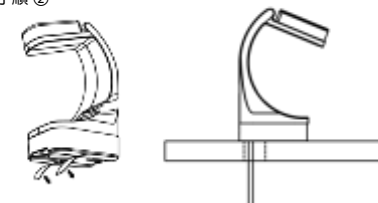
別売りのスクロッドドライバーでセンサーケーブルの箱をあけてください。

取付手順 ① (任意)



直接台面に貼り付けますが、穴あけをして取付ける場合は、直径約20mmの穴がお薦めです (選択できます)

取付手順 ②



取付前に台面をきれいにしてください。底面の両面テープのシールを剥がします。充電ケーブルを台面の穴を通します(任意)、商品を台面に貼り付け、定着するまで手で30秒前後押し続けてください。

取付手順 ⑦



ウオッチのベルトをセンサーケーブルの箱に置いてください。ウオッチのベルト厚さによって、ねじをロックしてください。センサーケーブル (SEN632W-C120) の場合、別売りのFPCセンサを接続してからロックし、FPCセンサの剥離紙を剥がしてウオッチの裏面に貼り付けてください。センサーケーブル (SEN631W-C120) の場合、Micro USB端をウオッチの充電口に挿してください。

取付手順 ⑧



展示台のシリコンのシールを剥がします。ウオッチを展示台に置いてください。これで取付完了です。

JMAX取り扱い説明書

【JMAX_V3用 リモコン】



「単四電池/2本付属」

本装置は、警報を発生させるもので、盗難を防止するものではありません。万一発生しました盗難事件などにつきましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
スマートフォン・タブレット・ウォッチの機種により、充電ケーブル先端のLEDが点灯しない、または充電が正常におこなえないものがあります。

注意

センサーピンがベルトの平らな部分にあたって押込まれることで警戒がセットされ、センサーピンが立ち上がることでアラームが発報します。ベルトの穴や凹部分にセンサーピンがある場合、警戒がセットされません。

ロック状態でベルトを動かすと、センサーピンが破損する場合がございます。ロック位置を調節する場合は、ねじを外してから調節してください。



■■防犯システムの稼働■■ ※JMAX本体の保証期間は1年間です。購入後速やかに動作確認ください。

JMAX本体(左側のポート)とセンサーケーブルを接続し、センサーケーブルのもう一方をウォッチに固定します。

電源コードのUSB端子をACアダプタと接続しコンセントに挿すと、防犯システムが自動起動します(ピーと長鳴り1回)。

※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して稼働させてください(ピッと鳴ります)。※詳しくは設置方法参照

※JMAX本体に内蔵にされているバッテリーの寿命は、通常1~3年です。

■■アラーム 警報■■ ※まずは原因を確認ください。

ウォッチからセンサーケーブルが外される、FPCセンサが剥がれる、JMAX本体からセンサーケーブルが抜かれる、電源コードのUSB端子がアダプターから抜かれることによってアラーム(ピーピーピー)が鳴り続けます(そのまま放置の場合1分で間隔音になり、2分で停止します)。

コンセントからアダプタが抜かれた場合アラームが1度だけ長鳴り(ピー)して止まります。

■■アラームの停止と防犯システムの再稼働■■ ※アラームをさせないとアラーム停止は出来ません。

アラームを停止する場合には、一度アラーム音を鳴らしてから、リモコンON/OFFボタンを押すと停止できます。

一度目でアラーム音が間隔音(ピッピッピッ)に切り替わり、5秒後にリモコンON/OFFボタンを2回押すとアラームが停止します。アラームが鳴った原因箇所の接続をしなおすと自動的に再稼働します(ピッと鳴ります)。

※自動的に再稼働しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して必ず再稼働させてください(ピッと鳴ります)。

※リモコン操作で停止するのはアラームが鳴っているJMAX本体のみで、正常稼働しているJMAX本体は停止しません。

■■防犯システムの完全停止■■ ※リモコン射程距離: 約3m

防犯システムを完全停止させる場合は全ての接続部品を外し、アラーム警報中にリモコンON/OFFボタンで停止させます。

■■LEDランプ表示■■ ※セキュリティケーブルの保証期間は購入から3ヶ月です。購入後速やかに動作確認ください。

青色は「防犯システムの稼働」「ウォッチ充電」状態です。

赤色は「未起動」または「アラーム警報中」状態です。



※ケーブルによってはLEDランプは異なります。

■■リチウムイオン充電式■■ JMAX本体に内蔵電池(電源接続7~8時間)により、停電時でも防犯システムは稼働(使用状況により約1週間~20日間程)します。※この間ウォッチへの充電は出来ません。※内蔵電池の充電が完全無くなった状態で、再び電源に接続させるとアラーム(ピーピー)が鳴り続けます。約数十秒~1分程で、内蔵電池に充電されることでアラームは自動で鳴り止みます(この間のリモコンでの制御は不可)。

※必ず純正のACアダプタを使用してください。(充電不足や、アラームが正常に作動しない場合がございます)。